

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

年未年始は、新型コロナウイルスの感染拡大により、かつて経験したことのないような過ごし方をされたことでしょう。遠くにいる家族や友人に会うこともままならないお正月は、最初で最後であってほしいと願うばかりです。

図書館は昨年の4月22日から5日10日まで完全休館を行い、再開後も施設や事業で「3密」回避のための対応を続けています。一方、これらの経験により図書館は状況に応じて細かな感染防止策を施しながら、様々な運営の工夫によってサービスを行える術も学びました。今後、全国の図書館の知見も参考にしつつ、最善の方策で臨みます。

さて今年、諫早図書館は開館20周年という記念すべき年を迎えました。平成13年7月に開館した大型図書館は、市民と行政が一体となって練り上げた構想を基本とし、将来の諫早にとって相応しい知の拠点として誕生したものです。それから20年を経ようとする現在も図書館は成長を続けています。その背景には、市民の皆様の生涯学習や文化に対する高い欲求と、諫早図書館利用者団体連絡協議会のような応援団の存在があります。図書館は市民の多様なニーズに応えるとともに、利用者の皆様との連携についても充分に対応できる力を付けるべく努力いたす所存です。

開館当初の館長からの申し送りに、「諫早図書館はどのようにあるべきか・・・」という次のような一節があります。『有山崧※氏は、「市民が自分の問題や願望を自分の手で解決するという自主性、生涯を通じて知識や教養を広め、高めていこうとする継続的自己教育性、これらは近代社会人としての基礎的要因であり、これを開発していくことは近代社会を創造することであり、市立図書館の重要な使命である」と述べている。時代が変わっても諫早図書館の存在意義はこの点において変わることはない。』というものです。

開館20周年を記念した企画は利用者団体の皆様と図書館との協働という形で準備が進んでいますが、これらの催しを通して、諫早図書館創設の理念に立ち返るとともに今後の新しいビジョンの共有を図り、さらに、これまで以上に市民の皆様に図書館を利用していただく機会になれば幸いです。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

諫早図書館長

※ 有山 崧(ありやま たかし) 1911-1969 日本の地方中小都市における公共図書館発展のために尽力

諫早図書館利用状況

※ 累計は2001年7月～

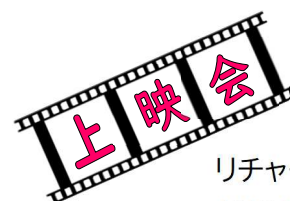
来館者概数(1日平均)	12月	13,226(575)人	累計	7,181,165人
貸出利用者数(//)	12月	11,125(484)人	累計	3,729,727人
貸出点数(//)	12月	42,248(1,837)点	累計	12,365,665点

特別整理休館(蔵書点検)

1月26日(火)～1月29日(金)

他の図書館・図書室の蔵書点検日

西諫早図書館	3月 3日(水)～3月 5日(金)
たらみ図書館	2月16日(火)～2月19日(金)
森山図書館	2月24日(水)～2月26日(金)
飯盛図書室	2月 9日(火)～2月10日(水)
高来図書室	2月18日(木)～2月19日(金)
小長井図書室	2月17日(水)～2月18日(木)



ラビング ～愛という名前のふたり～

リチャードは、恋人の黒人女性ミルドレッドから妊娠を告げられ、結婚を申し込む。だが1958年のバージニア州では、異人種間の結婚は法律で禁止されていた。二人はワシントンDCで結婚し地元で暮らし始めるが、突然逮捕される。離婚か、生まれ故郷を捨てるか、二つに一つの選択を迫られた二人は――。

【2016年 / イギリス・アメリカ / 123分】

- ▼ 日時 2021年1月20日(水) 14時～
- ▼ 場所 諫早図書館 2階 視聴覚ホール
- ▼ 定員 30名 ※先着順(事前申込不要)

入場前の検温・マスク着用・手指の消毒にご協力ください
窓や出入り口を開放するため、音や光が入ることがあります

《発行》 諫早市立諫早図書館

諫早市東小路町6-30 TEL 0957-23-4946

ホームページはこちら →→→



今月の館内展示

※展示期間 1月20日(水)まで



【一般書】歴代 お札の顔



【地域】長崎の神さま

【一般書】『歴代 お札の顔』

今年大河ドラマの主人公は、次の一万円札の顔、渋沢栄一です。そこで、今までお札の顔になった人物に関する本を集めました。歴史上の人物や作家など様々な方々の伝記や著書をお楽しみください。

【地域資料】『長崎の神さま』

中国や西洋の文化を受け入れ独自の文化が発展した長崎には、いろいろな「神さま」がいっぱいいます。そんな「神さま」に関する本を集めてみました。様々な神さまにふれる機会が多いこの時期、長崎の神さまについて学んでみてはいかがでしょうか。

【ビジネス】『雑誌スポンサーになりませんか』

諫早市立図書館では雑誌スポンサー制度を導入しています。ビジネスコーナーではスポンサーの事業所を月替りでご紹介します。今回は『ダ・ヴィンチ』を提供していただいている「株式会社昭和堂」にちなみ、印刷や本づくりの本を展示します。

【視聴覚資料】『日本の伝統文化』

古き良き日本の伝統文化に関する資料を集めています。新年にもぴったりです。どうぞゆっくりとお楽しみください。

※ 図書の展示『日本の伝統文化』も併せてご利用ください。

《図書館員のオススメ!》

『科学はこう「たとえる」とおもしろい!』 左巻 健男/編著 青春出版社
 タイトル通り、様々なものの原理やしくみを、私たちの身近なもので例えることで、わかりやすく説明している本です。
 冬には欠かせない発熱繊維や、日本列島の成長のしくみなど、知っているようで知らない、意外な「へえ」にであえる!?!一冊です。(M)



【新しく入った資料】

一般書

『洋書ラビリンスへようこそ』 宮脇 孝雄/著 アルク
 『WOMEN—世界を変えた偉大な女性たち』 ポプラ社
 『アラブは、美しい。』 ペン編集部/編 CCCメディアハウス
 『歌と映像で読み解くブラック・ライヴズ・マター』
 藤田 正/著 シンコーミュージック・エンタテイメント

『楽しい雪の結晶観察図鑑』 武田 康男/文・写真 緑書房
 『感染症時代のマスクの教科書』 飯田 裕貴子/著 小学館
 『藤井聡太のいる時代』 朝日新聞将棋取材班/著 朝日新聞出版
 『あの人と短歌』 穂村 弘/著 NHK出版
 『ふつうでない時をふつうに生きる』 岸本 葉子/著 中央公論新社

地域資料

『長崎とコロナウイルス』 小島 和貴/著 長崎文献社
 『情熱のフランス料理』 ケン・ジェームス・ワタナベ/著 長崎文献社
 『トランスヒューマンガンマ線バースト童話集』 三方 行成/著 早川書房

DVD・CD

『ぼくたちの家族』 石井 裕也/監督,脚本 妻夫木 聡/ほか出演 (DVD)
 『もうろうをいきる』 西原 孝至/監督 (DVD)
 『松之丞講談—シブラク名演集』 神田 松之丞/講談 (CD)

【休館日カレンダー】 ■ …休館

《1月》

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	*	*	*	*	*	*

《2月》

日	月	火	水	木	金	土
*	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	*	*	*	*	*	*

★1/26(火) ~29(金) は特別整理休館です